

遺された伝言 ～戦後70年～

期間:平成27年7月14日～8月16日

場所:富山県立図書館 1階閲覧室

◆戦時中の富山

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
1	疎開した四〇万冊の図書	金高謙二／著	幻戯書房	2013.8	一般開架	016/797/
2	富山県立図書館の50年	富山県立図書館／編	富山県立図書館	1990.11	とやまの本	T016/94/
3	戦争の時代を生きて	富山県の民衆史を掘りおこす会／編	富山県の民衆史を掘り起す会	1986	とやまの本	T209.7/6/
4	富山県の昭和史	監修:高井進	北日本新聞社	1991.2	とやまの本	T209.7/11/
5	みんなで語ろう! 富山の昭和史(近代史研究 第16号)	富山近代史研究会／〔編〕	富山近代史研究会	1993.1	書庫	T209.7/13/
6	ぼくらが聞いた富山の昭和史	富山ジャパンエキスポ協会／編	富山ジャパンエキスポ協会	1993.3	書庫	T209.7/14/
7	富山大空襲・戦争体験記	富山市民感謝と誓いのつどい実行委員会／編	富山市	1995.8	とやまの本	T209.7/19/
8	私の戦争体験記	北日本新聞社／編	北日本新聞社	1995.11	とやまの本	T209.7/20
9	戦後五十年体験記 体験者の思い出と小学生の作文	語り伝える戦後五十年実行委員会、滑川市立博物館／編	滑川市教育委員会	1995.8	書庫	T209.7/21/
10	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第1集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	1996.5	書庫	T209.7/23/1
11	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第2集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	1997.12	書庫	T209.7/23/2
12	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第3集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	1999.07	書庫	T209.7/23/3
13	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第4集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	2001.08	書庫	T209.7/23/4
14	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第5集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	2002.08	書庫	T209.7/23/5
15	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第6集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	2005.6	書庫	T209.7/23/6
16	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第7集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	2008.7	書庫	T209.7/23/7
17	語り継ぐ富山大空襲 会誌 第8集	富山大空襲を語り継ぐ会／編	富山大空襲を語り継ぐ会	2011.7	書庫	T209.7/23/8
18	平和のための戦争展 資料集	「平和のための戦争展」実行委員会／編	平和のための戦争展実行委員会	1997.4	書庫	T209.7/24/
19	ルメイ・最後の空襲 米軍資料に見る富山大空襲	中山伊佐男／編著	桂書房	1997.8	とやまの本	T209.7/25/
20	富山大空襲	北日本新聞社／編	北日本新聞社	1972.03	とやまの本	T209.7/4/
21	記録にみる戦争と富山県民 特別企画展	富山県公文書館／〔編〕	富山県公文書館	2001.10	書庫	T209.7/28/
22	戦時下の暮らし 平和都市宣言10周年記念	高岡市立博物館／編	高岡市立博物館	1997.8	書庫	T209.7/32/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
23	空白の占領期 日系二世たちが語る占領下の富山(KNBブックレポート No. 2)	北日本放送放送本部報道制作局報道部／編	北日本放送	2007.3	書庫	T209.7/36/
24	作戦任務307 富山大空襲60年目の検証(KNBブックレポート Vol. 7)	北日本放送放送本部報道政策局報道部／編	北日本放送	2007.8	書庫	T209.7/39/
25	追跡 空白の占領期 KNB終戦の日スペシャル(KNBブックレポート Vol. 8)	北日本放送放送本部報道政策局報道部／編	北日本放送	2007.9	書庫	T209.7/40/
26	富山大空襲戦跡まっぷ いつまでも忘れないでほしい	2006年度富山民医2年目研修Aグループ／〔著〕 新保光	富山県民主医療機関連合会	2008.7	書庫	T209.7/42/
27	子供が体験した戦中・戦後の生活 愛する孫たちへのメッセージ	島尾老人クラブ・千寿会／編	島尾老人クラブ・千寿会	2010.2	書庫	T209.7/44/
28	富山県史 通史編 VI 近代 下	富山県	富山県	1984.03	とやまの本	T209/30/6
29	倉垣郷土史	倉垣郷土史資料編纂専門委員会／編	倉垣自治振興会	2009.3	とやまの本	T232.4/48/
30	夕日の墓標 富山県満蒙開拓団の記録	北日本新聞社／編	北日本新聞社	1980.05	とやまの本	T334/15/
31	富山県終戦処理史	富山県厚生部社会福祉課／編	富山県厚生部社会福祉課	1975.03	とやまの本	T369/151/
32	疎開の子ども600日の記録 東京女子高等師範学校附属国民学校集団疎開学園	学童疎開記録保存グループ／編著	径書房	1994.8	とやまの本	T374/160/
33	戦火を逃れて富山に来た子どもたち 学童集団疎開	富山県教育記念館／〔編〕	富山県教育記念館	1996.10	書庫	T374/164/
34	目でみる「疎開地での生活」若き生命と共に(集団学童疎開)	黒田富士夫／編	黒田富士夫	1997.5	書庫	T374/165/
36	富山県における学童集団疎開 戦争、子ども、地域と地域の観点から	須山盛彰／著	須山盛彰	2014.10	書庫	T374/215/
38	戦争していた国のおらが里 記憶の絵文集	酒井キミ子／絵・文	桂書房	2012.6	とやまの本	T382/85/
39	赤紙 男たちはこうして戦場へ送られた	小沢真人, NHK取材班／著	創元社	1997.7	とやまの本	T391/13/
40	村と戦争 四版 兵事係の証言	黒田俊雄／編	桂書房	1994.04	書庫	T391/7/B
41	富山聯隊史	富山聯隊史刊行会／編	富山聯隊史刊行会	1986.11	とやまの本	T396/27/
42	司令部偵察機と富山	松本文雄／著	桂書房	2006.7	とやまの本	T538/6/
43	少年時代	藤子不二雄A／著	中央公論社	1989.09	書庫	T726/5/
44	七夕の町	井上靖／著	富山県立図書館(私製)	1970	書庫	T936/32/
45	無告の記 上 されど一寸の虫たち	岩倉政治／著	新興出版社	1983.07	とやまの本	T936/93/1
46	無告の記 中 菊と桜の伝説	岩倉政治／著	新興出版社	1983.09	とやまの本	T936/93/2
47	無告の記 下 空の風に聴け	岩倉政治／著	新興出版社	1983.10	とやまの本	T936/93/3
48	長い道 文学碑建立記念選集 上	柏原兵三／著	桂書房	1983.11	とやまの本	T936/94/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
49	ハルピン挽歌	上田英代／著	上田英代	2010.3	書庫	T959/114/
50	遺墨 戦地からの便り	南砺市遺族会井波支部遺墨集刊行会／〔編〕	南砺市遺族会井波支部	2011.8	書庫	T959/117/
51	富山の熱い空 富山大空襲の記録(戦争を知らない世代へ 33 富山編)	創価学会青年部反戦出版委員会／編	第三文明社	1977	とやまの本	T959/13/
52	沖縄決戦挺身切り込み隊 たった一人の証言	松井金一／著	松井金一	1978	書庫	T959/14/
53	八月二日、天まで焼けた 母の遺体を焼いた子どもたち	奥田史郎, 中山伊佐男／共著 藤原雅／絵	高校生文化研究会	1982	とやまの本	T959/22/
54	私の軍記 満州からシベリアへ	多田秀雅／著	多田秀雅	1983.11	書庫	T959/27/
55	子どもたちに贈る戦争体験集	富山県高等学校教職員組合／編	富山県高等学校教職員組合	1988	とやまの本	T959/41/
56	子どもたちに贈る戦争体験集 第2集	富山県高等学校教職員組合／編	富山県高等学校教職員組合	1990	書庫	T959/41/2
57	赤い夕日の満州で 少年の日の引揚手記	谷島清郎／文 ちばてつや／さしえマンガ	新興出版社	1997.8	とやまの本	T959/50/
58	大本営派遣の記者たち	松本直治／著	桂書房	1993.11	とやまの本	T959/61/
59	シベリア抑留苦難の回想 戦後五十年を経て	柿原修／著	柿原修	1995.8	とやまの本	T959/65/
60	一銭五厘従軍記	石黒堅／著	石黒堅	1996.12	書庫	T959/69/
61	ヒロシ君と戦争 わが軍国少年の頃	小沢浩／著	桂書房	1999.5	とやまの本	T959/76/
69	方丈記私記	堀田善衛／〔著〕	筑摩書房	1980	書庫	914.4/30/
70	初源への言葉 (「戦争の夏の日」所収)	吉本隆明／著	青土社	1980.1	書庫	914.6/339/
71	りんこちゃんの8月1日 とやま大くうしゅう	むらかみりんこ／著 にしじまひろこ／絵	若草書房	1997.7	とやまの本	TJ20/11/
72	キクちゃんのくつ	平尾美智子／作 織茂恭子／絵	桂書房	1987.05	とやまの本	TJ93/6/
73	ほむら色の空	前野時子／絵・文	桂書房	1997.11	とやまの本	TJ95/6/

◆手記・遺書・手紙など

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
1	兵たちの戦争 手紙・日記・体験記を読み解く 朝日選書	藤井忠俊／著	朝日新聞社	2000.12	書庫	210.7/288/
2	戦史の証言者たち	吉村昭／著	毎日新聞社	1981.9	書庫	210.75/136/
3	私の戦争体験 若い世代に語りつぐ	日高六郎, 総評教宣局／編	労働教育センター	1982.8	書庫	210.75/148/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
4	太平洋戦争銃後の絵日記	青木正美／編	東京堂出版	1995.03	書庫	210.75/311/
5	ひめゆりの塔 学徒隊長の手記	西平英夫／著	雄山閣出版	1995.06	書庫	210.75/324/
6	声なき声を語り継ぐ 戦没者遺族「50年の証言」	産経新聞取材班／著	新潮社	1996.8	書庫	210.75/364/
7	ぼくらの先輩は戦争に行った	慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス テクニカルライティング教室／著	講談社	1999.8	書庫	210.75/403/
8	15歳が受け継ぐ平和のバトン 祖父母に聞いた235の戦争体験	女子学院中学校「祖父母の戦争体験」 編集委員会／編	高文研	2004.2	書庫	210.75/458/
9	元気で命中に参ります 遺書からみた陸軍航空特別攻撃隊	今井健嗣／著	元就出版社	2004.3	書庫	210.75/459/
10	昭和の戦争 保阪正康対論集	保阪正康／著	朝日新聞社	2007.4	書庫	210.75/533/
11	日本人と戦争責任 元戦艦武蔵乗組員の「遺書」を読んで考える	斎藤貴男／著	高文研	2007.4	書庫	210.75/535/
12	証言記録兵士たちの戦争 1～3	NHK「戦争証言」プロジェクト ／著	日本放送出版協会	2009	書庫	210.75/564/1
13	予科練特攻隊員の遺書	北影雄幸／著	勉誠出版	2011.7	一般開架	210.75/601/
14	私の遺書 アジア太平洋戦争	NHK出版／編	日本放送出版協会	1995.09	書庫	281.04/302/
15	決死の世代と遺書 太平洋戦争末期の若者の生と死 補訂版	森岡清美／著	吉川弘文館	1993.08	書庫	361.4/422/
16	広島原爆記 未来への遺書 改版	稲富栄次郎／著	講談社	1973	書庫	559.7/30/
17	収容所(ラーゲリ)から来た遺書	辺見じゅん／著	文芸春秋	1989.06	書庫	915.9/1000/
18	日本戦没学生の遺書	小田切秀雄, 窪木安久／編	読売新聞社	1970	書庫	915.9/211/
19	万世特攻隊員の遺書	苗村七郎／編著	現代評論社	1976	書庫	915.9/373/
20	ラバウル海軍航空隊 日本海軍海上航空戦史	奥宮正武／〔著〕	朝日ソノラマ	1979	書庫	915.9/379/
21	萬歳岬の虹 玉砕島から証言	松浦総三／〔ほか〕編著	時事通信社	1977	書庫	915.9/418/
22	人間の記録東部ニューギニア戦 前篇	御田重宝／著	現代史出版会	1977	書庫	915.9/419/1
23	人間の記録東部ニューギニア戦 後篇	御田重宝／著	現代史出版会	1977	書庫	915.9/419/2
24	終戦秘話 戦場からの報告書	山崎健次／〔ほか著〕	日本随筆家協会	1977	書庫	915.9/452/
25	ある海軍生徒の青春 敗戦・愛・思想 三省堂新書	白鳥邦夫／著	三省堂	1967	書庫	915.9/463/
26	人間魚雷 回天特別攻撃隊員の手記	毎日新聞社／編	毎日新聞社	1967	書庫	915.9/467/
27	硫黄島守備隊 戦争と人間の記録	越村敏雄／著	現代史出版会	1978	書庫	915.9/481/
28	北部ルソン戦 前篇 戦争と人間の記録	小川哲郎／著	現代史出版会	1978	書庫	915.9/482/1

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
29	北部ルソン戦 後篇 戦争と人間の記録	小川哲郎／著	現代史出版会	1978	書庫	915.9/482/2
30	戦中戦後・母子の記録 第1巻～第3巻		笠原政江	1978-1979	書庫	915.9/484/
31	八月十五日の空 日本空軍の最後	秦郁彦／〔著〕	文芸春秋	1978.4	書庫	915.9/486/
32	インパール ある従軍医の手記 戦争と人間の記録	軽部茂則／著	現代史出版会	1979.3	書庫	915.9/549/
33	敗残の記 玉砕地ホロ島の記録	藤岡明義／著	創林社	1979.06	書庫	915.9/565/
34	昭和十八年十二月一日 戦中派の再証言	「学徒出陣」25周年記念手記出版会／編	若樹書房	1969	書庫	915.9/609/
35	カウラの突撃ラッパ 零戦パイロットはなぜ死んだか	中野不二男／著	文芸春秋	1984.7	書庫	915.9/823/
36	海軍特別攻撃隊の遺書	真継不二夫／編	ベストセラーズ	1971	書庫	915.9/902/
37	平和への手紙 戦没者遺族の手記	平和を願い戦争に反対する戦没者遺族の会／編	新日本出版社	1990.08	書庫	915.9/へ/
38	軍人軍属短期在職者が語り継ぐ労苦 平和の礎 1～19	平和祈念事業特別基金／編	平和祈念事業特別基金	1991-2009	書庫	915.9/へ/
39	レクイエム・太平洋戦争 愛しき命のかたみに	辺見じゅん／著	PHP研究所	1994.1	書庫	915.9/へシ/
40	罪 届かなかった十五通の遺書	毎日新聞東京本社社会部／編	河出書房新社	2002.7	書庫	915.9/マ/
41	昭和の遺書	辺見じゅん／編	角川書店	1987.08	県人文庫	916.6/33/
42	昭和の遺書 南の戦場から	辺見じゅん／編著	文芸春秋	2000.6	書庫	916.6/54/
43	二十一世紀への遺言	辺見じゅん, 北日本新聞文化センター 自分史グループ／編	北日本新聞社	1996.11	とやまの本	T280/58/

◆「無言館」関係の図書

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
1	傷ついた画布(カンバス)の物語 戦没画学生20の肖像	窪島誠一郎／著	新日本出版社	2008.8	書庫	720.2/31/
2	戦争ってなんだ? 証言が伝えるアジア太平洋戦争 シリーズ 世界と日本21	石山久男／編著	学習の友社	2008.8	書庫	210.7/384
3	戦没画家靉光の生涯 ドロでだって絵は描ける	窪島誠一郎／著	新日本出版社	2008.11	書庫	723.1/492/
4	ボイスライブラリー無言館の証言	無言館／編	新日本出版社	2009.1	書庫	915.9/ム/
5	無言館 戦没画学生「祈りの絵」	窪島誠一郎／著	講談社	1997.8	書庫	720.8/34/
6	「無言館」への旅 戦没画学生巡礼記	窪島誠一郎／著	小沢書店	1997.12	書庫	915.9/ケセ/
7	無言館を訪ねて 戦没画学生「祈りの絵」	窪島誠一郎／編	講談社	1999.7	書庫	720.8/34/2

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
8	「無言館」にいらっしやい ちくまプリマー新書	窪島誠一郎／著	筑摩書房	2006.7	書庫	J21/194/
9	無言館の詩 戦没画学生「祈りの絵」	窪島誠一郎／著	講談社	2001.7	書庫	720.8/34/3
10	「無言館」の坂道	窪島誠一郎／著	平凡社	2003.8	書庫	720.4/98/
11	無言館の青春	窪島誠一郎／編・著	講談社	2006.8	書庫	720.6/33/
12	無言館ノオト 戦没画学生へのレクイエム 集英社新書	窪島誠一郎／著	集英社	2001.7	書庫	720.6/30/
13	「無言館」ものがたり	窪島誠一郎／著	講談社	1998.12	書庫	J91.5/326/
14	無言館はなぜつくられたのか	野見山暁治／著	かもがわ出版	2010.6	一般開架	720.6/36/
15	約束 「無言館」への坂をのぼって	窪島誠一郎／作	アリス館	2010.6	書庫	J72/103/

◆全国の戦争

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
1	兄は八路(パード)に殺されたのか	石井章／著	文芸社	2010.5	一般開架	915.9/17/
2	あの頃のこと 吉沢久子、27歳。戦時下の日記	吉沢久子／著	清流出版	2012.8	一般開架	915.9/31/
3	アメリカに渡った日本人と戦争の時代	国立歴史民俗博物館／編	国立歴史民俗博物館	2010.3	書庫	334.4/518/
4	アメリカはいかにして日本を追い詰めたか 「米国陸軍戦略研究所レポート」から読み解く日米開戦	ジェフリー・レコード／著	草思社	2013.11	一般開架	319.5/346/
5	暗号に敗れた日本 太平洋戦争の明暗を分けた米軍の暗号解読	原勝洋／著	PHP研究所	2014.9	一般開架	391/415/
6	井伏鱒二と戦争 『花の街』から『黒い雨』まで	黒古一夫／著	彩流社	2014.7	一般開架	910.28/17/
7	いま戦争と平和を語る	半藤一利／著	日本経済新聞出版社	2010.7	一般開架	210.75/579/
8	インテリジェンス1941 日米開戦への道知られざる国際情報戦	山崎啓明／著	[NHK出版(発売)]	2014.7	一般開架	391/413/
9	歌われたのは軍歌ではなく心の歌 語り残す戦争体験	日野原重明／監修	新日本出版社	2010.6	一般開架	915.9/シ/
10	SL機関士の太平洋戦争 筑摩選書	椎橋俊之／著	筑摩書房	2013.9	一般開架	686/814/
11	NHKさかのぼり日本史 昭和 “外交敗戦”の教訓		[NHK出版(発売)]	2012.9	一般開架	210.1/365/2
12	絵具と戦争 従軍画家たちと戦争画の軌跡	溝口郁夫／著	国書刊行会	2011.3	一般開架	720.2/38/
13	鉛筆部隊と特攻隊 もうひとつの戦史	きむらけん／著	彩流社	2012.7	一般開架	210.75/620/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
14	大間違いの太平洋戦争	倉山満／著	ベストセラーズ	2014.7	一般開架	210.75/652/
15	沖縄戦 第二次世界大戦最後の戦い	アメリカ陸軍省戦史局／編	出版舎Mugen	2011.3	一般開架	393.2/127/
16	沖縄戦が問うもの	林博史／著	大月書店	2010.6	一般開架	219.9/190/
17	沖縄戦と民間人収容所 失われる記憶のルポルタージュ	七尾和晃／著	原書房	2010.12	一般開架	210.75/589/
18	沖縄空白の一年 1945-1946	川平成雄／著	吉川弘文館	2011.2	一般開架	210.75/594/
19	海軍将校たちの太平洋戦争 歴史文化ライブラリー	手嶋泰伸／著	吉川弘文館	2014.8	一般開架	210.75/649/
20	神やぶれたまはず 昭和二十年八月十五日正午	長谷川三千子／著	中央公論新社	2013.7	一般開架	210.75/633/
21	巨大戦艦大和 乗組員たちが見つめた生と死	NHK取材班／著	[NHK出版(発売)]	2013.7	一般開架	397/219/
22	近現代日本の興隆と大東亜戦争 戦争を無くすことができるのか	吹田尚一／著	文眞堂	2014.6	一般開架	319.1/438/
23	消されたマッカーサーの戦い 日本人に刷り込まれた<太平洋戦争史>	田中宏巳／著	吉川弘文館	2014.8	一般開架	393.2/133/
24	検証アジア・太平洋戦争 年報・日本現代史	「年報日本現代史」編集委員会／編	現代史料出版	2011.7	一般開架	210.75/604/
25	検証シベリア抑留 平凡社新書	白井久也／著	平凡社	2010.3	一般開架	210.75/574/
26	検証太平洋戦争とその戦略 総力戦の時代	三宅正樹／編著	中央公論新社	2013.6	一般開架	210.75/627/1
27	検証太平洋戦争とその戦略 戦争と外交・同盟戦略	三宅正樹／編著	中央公論新社	2013.7	一般開架	210.75/627/2
28	検証太平洋戦争とその戦略 日本と連合国の戦略比較	三宅正樹／編著	中央公論新社	2013.8	一般開架	210.75/627/3
29	憲法第九条-大東亜戦争の遺産 元特攻隊員が託した戦後日本への願い	上山春平／著	明月堂書店(発売)	2013.12	一般開架	319.8/682/
30	原爆遺構長崎の記憶 新版	長崎の原爆遺構を記録する会／編	海鳥社	2005.10	書庫	210.75/504/
31	原爆が消した広島	田邊雅章／著	文藝春秋	2010.11	一般開架	217/205/
32	原爆投下 黙殺された極秘情報	松木秀文／著	[NHK出版(発売)]	2012.2	一般開架	210.75/612/
33	原爆投下とアメリカ人の核認識 通常兵器から「核」兵器へ	マイケル・D. ゴーディン／著	彩流社	2013.9	一般開架	253/239/
34	原爆投下部隊 第509混成群団と原爆・パンプキン	工藤洋三, 金子力／著	工藤洋三	2013.8	書庫	210.75/634/
35	国民学校物語 焼却をのがれた学校文書から	戸田金一／著	文芸社	2012.5	一般開架	376.2/105/
36	国家と歴史 戦後日本の歴史問題 中公新書	波多野澄雄／著	中央公論新社	2011.11	一般開架	210.76/286/
37	近衛文麿の戦争責任 大東亜戦争のたった一つの真実	中川八洋／著	PHP研究所	2010.8	一般開架	210.7/403/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
38	作家と戦争 太平洋戦争70年 KAWADE道の手帖		河出書房新社	2011.6	一般開架	910.26/1318/
39	作家たちの戦争 昭和史の大河を往く	保阪正康／著	毎日新聞社	2011.7	一般開架	910.26/1320/
40	知っていますか？日本の戦争	久保田貢／著	新日本出版社	2015.4	一般開架	210.7/444/
41	失敗の本質	野中郁次郎／編著	ダイヤモンド社	2012.7	一般開架	393/154/
42	「写真週報」に見る戦時下の日本	保阪正康／監修	世界文化社	2011.11	一般開架	210.7/419/
43	写真の裏の真実 硫黄島の暗号兵サカイタイゾーの選択	岸本達也／著	幻戯書房	2011.12	一般開架	915.9/キタ/
44	「終戦」の政治史 1943-1945	鈴木多聞／著	[東京大学出版会]	2011.2	一般開架	210.75/591/
45	終戦史 なぜ決断できなかったのか	吉見直人／著	[NHK出版(発売)]	2013.7	一般開架	210.75/636/
46	首都防空網と<空都>多摩 歴史文化ライブラリー	鈴木芳行／著	吉川弘文館	2012.12	一般開架	213/888/
47	焦土からの出発 東京の記憶	田中哲男／編著	東京新聞出版部	2010.4	一般開架	210.75/576/
48	焦土の記憶 沖縄・広島・長崎に映る戦後	福間良明／著	新曜社	2011.7	一般開架	210.76/280/
49	少年たちの戦争	徳永徹／著	岩波書店	2015.2	一般開架	915.9/ト/
50	昭和十七年の夏 幻の甲子園 戦時下の球児たち	早坂隆／著	文藝春秋	2010.7	一般開架	783/1111/
51	昭和天皇実録その表と裏 太平洋戦争の時代	保阪正康／著	毎日新聞社	2015.3	一般開架	288.4/726/1
52	昭和天皇「よもの海」の謎 新潮選書	平山周吉／著	新潮社(発売)	2014.4	一般開架	210.75/648/
53	昭和二十年夏、女たちの戦争	梯久美子／著	角川書店	2010.7	一般開架	915.9/カク/
54	昭和二十年夏、子供たちが見た日本	梯久美子／著	角川書店	2011.7	一般開架	915.9/カク/
55	昭和の戦争と独立 二十一世紀の視点で振り返る	保阪正康／著	山川出版社	2013.7	一般開架	210.75/640/
56	昭和史、二つの日 語り継ぐ十二月八日と八月十五日	保阪正康／著	山川出版社	2012.7	一般開架	210.75/619/
57	「白紙召集」で散る 軍属たちのガダルカナル戦記	笹幸恵／著	新潮社	2010.7	一般開架	915.9/サユ/
58	新・日本文壇史 第6巻 文士の戦争、日本とアジア	川西政明／著	岩波書店	2011.8	書庫	910.26/1262/6
59	神国日本のトンデモ決戦生活 広告チラシや雑誌は戦争にどれだけ奉仕したか	早川タダノリ／著	合同出版	2010.8	一般開架	210.75/582/
60	真珠湾を語る 歴史・記憶・教育	矢口祐人／編	[東京大学出版会]	2011.12	一般開架	210.75/610/
61	真珠湾攻撃・全記録 日本海軍・勝利の限界点	秋元健治／著	現代書館	2010.6	一般開架	393.2/123/
62	新聞統合 戦時期におけるメディアと国家	里見脩／著	勁草書房	2011.12	一般開架	070.2/299/



	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
63	従軍歌謡慰問団	馬場マコト／著	白水社	2012.11	一般開架	767/646/
64	「自由の国」の報道統制 大戦下の日系ジャーナリズム 歴史文化ライブラリー	水野剛也／著	吉川弘文館	2014.7	一般開架	070.2/314/
65	事例研究日本と日本軍の失敗のメカニズム 間違いはなぜ繰り返されるのか	猪瀬直樹／著	中央公論新社	2013.3	一般開架	210.75/624/
66	図説日米開戦への道 ふくろうの本	平塚敏克／著	河出書房新社	2011.7	一般開架	210.75/603/
67	せめぎあう地域と軍隊 「末端」「周縁」軍都・高田の模索 戦争の経験を問う	河西英通／著	岩波書店	2010.2	一般開架	214/479/
68	戦時統制とジャーナリズム 1940年代メディア史	吉田則昭／著	昭和堂	2010.6	一般開架	070.2/284/
69	戦場へ行く、戦場から還る 火野葦平、石川達三、榊山潤 の描いた兵士たち	神子島健／著	新曜社	2012.8	一般開架	210.7/423/
70	戦場からの手紙	三和三級／編著	里文出版	2012.1	一般開架	210.75/611/
71	戦場に散った野球人たち	早坂隆／著	文藝春秋	2014.5	一般開架	783/1215/
72	戦場のエロイカ・シンフォニー 私が体験した日米戦	ドナルド・キーン／著	藤原書店	2011.8	一般開架	210.75/607/
73	「戦争」が生んだ絵、奪った絵 とんぼの本	野見山暁治／著	新潮社	2010.11	一般開架	720.2/37/
74	「戦争経験」の戦後史 語られた体験／証言／記憶 戦争 の経験を問う	成田龍一／著	岩波書店	2010.2	一般開架	210.76/260/
75	戦争時代の光芒 ある学徒出陣慶大生の日記	忽那静夫／著	ブックコム	2012.4	書庫	915.9/クシ/
76	戦争体験 朝日新聞への手紙	朝日新聞社／編	朝日新聞出版	2010.2	一般開架	915.9/ア/
77	戦争と広告	馬場マコト／著	白水社	2010.9	一般開架	674.9/649/
78	戦争と植民地支配を記憶する 明石ライブラリー	三浦永光／著	明石書店	2010.7	一般開架	210.7/402/
79	戦争と和解の日英関係史	小菅信子／編著	法政大学出版局	2011.7	一般開架	319.13/109/
80	<戦争の世紀>を超えて わたくしが生きた昭和の時代	吉武輝子／著	春秋社	2010.11	一般開架	367.2/900/
81	戦争のなかの詩人たち 「荒地」のまなざし 学術叢書	宮崎真素美／著	学術出版会	2012.9	一般開架	911.52/480/
82	戦争俳句と俳人たち	樽見博／著	トランスビュー	2014.2	一般開架	H6/495/
83	戦争画リターンズ 藤田嗣治とアッツ島の花々	平山周吉／著	芸術新聞社	2015.4	一般開架	723.1/613/
84	戦犯の孫 「日本人」はいかに裁かれてきたか 新潮新書	林英一／著	新潮社(発売)	2014.2	一般開架	329.4/168/
85	零戦 搭乗員たちが見つめた太平洋戦争	神立尚紀／著	講談社	2013.12	一般開架	538.7/43/
86	疎開の中にあつた差別を見つめる 戦後65年シンポジウム	全国疎開学童連絡協議会 ／[編]	全国疎開学童連絡協議会	2013.3	書庫	372.1/471/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
87	その時ラジオは 太平洋戦争下	竹山昭子／著	朝日新聞出版	2013.7	一般開架	699/599/
88	祖父たちの告白 太平洋戦争70年目の真実	中日新聞社会部／編著	中日新聞社	2012.8	一般開架	210.75/622/
89	対日宣伝ビラが語る太平洋戦争	土屋礼子／著	吉川弘文館	2011.12	一般開架	210.75/609/
90	竹林はるか遠く 日本人少女ヨーコの戦争体験記	ヨーコ・カワシマ・ワトキンス ／著&監訳	ハート出版	2013.7	一般開架	935.9/529/
91	竹林はるか遠く 続 兄と姉とヨーコの戦後物語	ヨーコ・カワシマ・ワトキンス ／著&監訳	ハート出版	2015.4	一般開架	935.9/529/2
92	たとえ明日世界が滅びるとしても 元BC級戦犯から若者たちへの遺言	飯田進／著	梨の木舎	2014.12	一般開架	915.9/17/
93	玉と砕けず 大場大尉・サイパンの戦い	秋元健治／著	現代書館	2011.2	一般開架	210.75/595/
94	「大東亜戦争」はなぜ起きたのか 汎アジア主義の政治経済史	松浦正孝／著	名古屋大学出版会	2010.2	一般開架	319.12/309/
95	大東亜戦争はルーズベルトの錯覚から始まった 改訂増補版	杉本幹夫／著	展転社	2013.3	県人文庫	210.75/625/
96	彫刻と戦争の近代 歴史文化ライブラリー	平瀬礼太／著	吉川弘文館	2013.7	一般開架	712/153
97	鎮魂の旅 大東亜戦争秘録	早坂隆／著	中央公論新社	2013.7	一般開架	210.75/632/
98	「敵国語」ジャーナリズム 日米開戦とアメリカの日本語新聞	水野剛也／著	春風社	2011.1	一般開架	070.2/289/
99	ディア・グロリア 戦争で投函されなかった250通の手紙	木村太郎／著	新潮社	2011.11	一般開架	915.9/キタ/
100	東京空襲写真集 決定版	早乙女勝元／監修	勉誠出版	2015.1	一般開架	210.75/654/
101	東京空襲下の生活日録 「銃後」が戦場化した10カ月	早乙女勝元／著	東京新聞	2013.1	一般開架	210.75/642/
102	東京大空襲 未公開写真は語る	NHKスペシャル取材班／著	新潮社	2012.8	一般開架	210.75/621/
103	特攻十冊の名著	北影雄幸／著	勉誠出版	2011.7	一般開架	210.75/606/
104	トレイシー 日本兵捕虜秘密尋問所	中田整一／著	講談社	2010.4	一般開架	391/355/
105	ドキュメント東京大空襲 発掘された583枚の未公開写真を追う	NHKスペシャル取材班／著	新潮社	2012.8	一般開架	210.75/623/
106	ナガサキ昭和20年夏 GHQが封印した幻の潜入ルポ	ジョージ・ウェラー／著	毎日新聞社	2007.7	書庫	210.75/547/
107	なぜアメリカは日本に二発の原爆を落としたのか	日高義樹／著	PHP研究所	2012.7	一般開架	210.75/618/
108	なぜ日本は<嫌われ国家>なのか 世界が見た太平洋戦争 角川oneテーマ21	保阪正康／[著]	角川書店	2010.7	一般開架	319.1/366/
109	日米開戦の正体 なぜ真珠湾攻撃という道を選んだのか	孫崎享／著	祥伝社	2015.5	一般開架	210.75/657/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
110	日米開戦の悲劇 ジョセフ・グルーと軍国日本	福井雄三／著	PHP研究所	2012.3	一般開架	210.75/613/
111	日本近代文学と戦争 「十五年戦争」期の文学を通じて	山口俊雄／編	三弥井書店	2012.3	一般開架	910.26/1345/
112	日本空襲の全貌	平塚柱緒／編著	洋泉社	2015.3	一般開架	210.75/656/
113	日本大空襲 太平洋戦争写真史		月刊沖縄社	1985.8	一般開架	210.75/120/
114	日本のいちばん長い夏 文春新書	半藤一利／編	文芸春秋	2007.1	書庫	210.75/552/
115	日本の原爆 その開発と挫折の道程	保阪正康／著	新潮社	2012.4	一般開架	559.7/126/
116	日本はなぜ開戦に踏み切ったか 「両論併記」と「非決定」新潮選書	森山優／著	新潮社	2012.6	一般開架	312.1/807/
117	日本はなぜ戦争をやめられなかったのか 中心軸なき国家の矛盾	瀬瀬厚／著	社会評論社	2013.12	一般開架	210.75/644/
118	日本人はなぜ戦争へと向かったのか 上 NHKスペシャル	NHK取材班／編著	NHK出版	2011.2	一般開架	210.75/593/1
119	日本人はなぜ戦争へと向かったのか 下 NHKスペシャル	NHK取材班／編著	[NHK出版(発売)]	2011.6	一般開架	210.75/593/2
120	日本人はなぜ戦争へと向かったのか 戦中編 NHKスペシャル	NHK取材班／編著	[NHK出版(発売)]	2011.11	一般開架	210.75/593/3
121	廃墟の残響 戦後漫画の原像	桜井哲夫／著	NTT出版	2015.3	一般開架	726.1/543/
122	敗者の日本史 ポツダム宣言と軍国日本	関幸彦／企画編集委員	吉川弘文館	2012.12	一般開架	210.1/364/20
123	敗戦 満州追想	岩見隆夫／著	原書房	2013.7	一般開架	915.9/イタ/
124	八月十五日の神話 終戦記念日のメディア学 ちくま学芸文庫 増補	佐藤卓己／著	筑摩書房	2014.12	一般開架	361.5/803/A
125	はなし家たちの戦争 禁演落語と国策落語	柏木新／著	本の泉社(発売)	2010.11	一般開架	779/560/
126	ハロランの東京大空襲 B29捕虜の消せない記憶	早乙女勝元／著	新日本出版社	2012.2	一般開架	915.9/サカ/
127	非業の生者たち 集団自決サイパンから満洲へ	下嶋哲朗／著	岩波書店	2012.5	一般開架	210.75/617/
128	一人ひとりの大久野島 毒ガス工場からの証言	行武正刀／編著	ドメス出版	2012.8	一般開架	559/234/
129	広島・長崎への原爆投下再考 日米の視点	木村朗／著	法律文化社	2010.11	一般開架	210.75/584/
130	ビーアド『ルーズベルトの責任』を読む	開米潤／編	藤原書店	2012.11	一般開架	253/237/
131	「BC級裁判」を読む	半藤一利／著	日本経済新聞出版社	2010.8	一般開架	329.4/158/
132	BC級戦犯の真実	北影雄幸／著	勉誠出版	2011.7	一般開架	329.4/161/
133	復員・引揚げの研究 奇跡の生還と再生への道	田中宏巳／著	新人物往来社	2010.6	一般開架	391/357/

	書名	著者名	出版社	出版年	場所区分	請求記号
134	『文藝春秋』とアジア太平洋戦争 東アジア叢書	鈴木貞美／著	武田ランダムハウスジャパン(発売)	2010.1	一般開架	910.26/1284/
135	プロパガンダ・ラジオ 日米電波戦争幻の録音テープ	渡辺考／著	筑摩書房	2014.8	一般開架	699/611/
136	兵士たちの戦後史 戦争の経験を問う	吉田裕／著	岩波書店	2011.7	一般開架	210.76/282/
137	兵隊先生 沖縄戦、ある敗残兵の記録	松本仁一／著	新潮社	2012.3	一般開架	219.9/205/
138	平和は「退屈」ですか 元ひめゆり学徒と若者たちの五〇〇日 岩波現代文庫 社会	下嶋哲朗／著	岩波書店	2015.5	一般開架	319.8/512/A
139	忘却のしかた、記憶のしかた 日本・アメリカ・戦争	ジョン・W. ダワー／著	岩波書店	2013.8	一般開架	210.75/638/
140	僕の島は戦場だった 封印された沖縄戦の記憶	佐野真一／著	集英社インターナショナル	2013.5	一般開架	219.9/220/
141	ぼくは戦争は大きらい やなせたかしの平和への思い	やなせたかし／著	小学館クリエイティブ	2013.12	一般開架	915.9/ヤタ/
142	ぼくらが出合った戦争 漫画家の中国引揚げ行	石子順／著	新日本出版社	2012.8	一般開架	726.1/512/
143	ボクらの村にも戦争があった 学校日誌でみる昭和の戦争時代	田中仁／著	文理閣	2012.8	一般開架	210.7/424/
144	漫画家たちの「8・15」 中国で日本人の戦争体験を語る	石川好／著	潮出版社	2013.7	一般開架	319.12/361/
145	満州を描いたよ 87才の絵本	田辺満枝／著	原書房	2014.2	一般開架	915.9/タミ/
146	未完の戦時下抵抗 屈せざる人びとの軌跡	田中伸尚／著	岩波書店	2014.7	一般開架	281.04/566/
147	みちのく銃後の残響 無告の戦禍を記録する	野添憲治／著	社会評論社	2012.6	一般開架	212/289/
148	予科練特攻隊員の遺書	北影雄幸／著	勉誠出版	2011.7	一般開架	210.75/601/
149	ルポ悼みの列島 あの日、日本のどこかで	室田元美／著	社会評論社	2010.8	一般開架	210.75/581/
150	ルーズベルトの責任 上 日米戦争はなぜ始まったか	チャールズ・A. ビーアド／ [著]	藤原書店	2011.12	一般開架	253/233/1
151	ルーズベルトの責任 下 日米戦争はなぜ始まったか	チャールズ・A. ビーアド／ [著]	藤原書店	2012.1	一般開架	253/233/2
153	わたしの終戦記念日	瀬谷道子／インタビュー	新水社	2010.7	一般開架	210.75/580/